

プラネタリウム 夏番組 『天の川に輝く夏の大三角』

〈内容〉

夏の夜空を見上げると、星が集まって川のように見える「天の川」があります。

また、その天の川を挟んで七夕物語の織姫星(こと座の1等星ベガ)と彦星(わし座の1等星アルタイル)が輝いています。

そしてもうひとつ、天の川にははくちょう座の1等星デネブがありますこの3つの星を結ぶと三角形ができます。

これを“夏の大三角”と呼んでいます。

こと座のベガは、21個ある1等星の中で5番目に明るい星です。星で作られた天の川の中でも、1等星で出来た夏の大三角は輝いてみえるはずですよ。

このほか、夏を代表する星と星座を順にめぐり、説明します。

〈投影時間〉

| 曜日 | 投影開始時間 | | |
|-----|----------|---------|---------|
| 土・日 | 午前11時00分 | 午後1時30分 | 午後4時00分 |

天体ニュース



《木星がへびつかい座で衝》

日暮れの頃、ひときわ明るく輝く星が東の空に顔を見せるようになってきている。

6月11日に衝となり、輝いて良く見える、太陽系最大の惑星としておなじみの木星だ。

2019年はへびつかい座の足元近く、さそり座の北隣で明るく輝いている。

日暮れの頃、東の空に輝く真っ赤な一等星アンタレスと、明るく輝く木星を観察してみよう！



【てんびん座】 今月の星座紹介

英：Libra (ライブラ)



てんびん座は、重さを量る天秤の形を表した星座です。おとめ座とさそり座の間にはありますが、暗い星ばかりが目立たない星座です。元々はさそり座のはさみの部分だとされてきました。

ギリシャ神話では、正義の女神アストレアが手に持っている天秤で、人間の正義と邪悪をはかり運命を定めるために使っていました。

隣にあるおとめ座がアストレアをかたどったものとする説もあります。